



農村スタディーツアー

～日本の明日を考える 2泊3日～

8月23日(金)～25日(日)

日本の農村の「今」を肌で感じてみませんか。

田舎といえば、緑豊かで綺麗な川が流れるのどかな場所一。しかし、現実には過疎化や産業の衰退など、日本の農村は多くの課題を抱えています。それでも地域の人たちは粘り強く、自分たちの文化や伝統を後世に残そうとしています。このスタディーツアーでは京都の農村を訪ねて、地元の伝統行事である「松上げ」と「花笠踊り」にボランティアとして参加します。また祭りや活動の様子をビデオカメラで撮影して、ドキュメンタリー映像を制作します。行事に参加し、地域の人と交流して、過疎地域で自分たちにできることを一緒に考えてみませんか。

主催：NPO 学習創造フォーラム Filc、関西大学

共催：久多山里協会、自然満喫村もりんちゅ

コースA

「松上げ」と「花笠踊り」という伝統行事に、運営のお手伝いをするボランティアとして参加します。

コースB

ボランティアとしてお手伝いをするだけでなく、活動の様子をビデオカメラで撮影してドキュメンタリー映像を制作します。

募集要項

活動地域：京都市左京区久多地区

募集人数：15人

参加資格：以下の事前学習に参加できる方。

- ・7月20日(土)、28日(日)
- 事前学習 2時間×2日
- 映像実習 2時間×2日
- ※映像実習はコースBのみ。

参加費：

12000円(宿泊費、食費、活動費、移動費を含む。変更あり。)

応募方法：

名前、連絡先(電話番号、メールアドレス)、希望のコースをメールで下記の宛先にお送りください。

宛先・お問い合わせ

Filc：吉田千穂

Chiho.y@npo-filc.org